

平成24年3月期第3四半期連結決算(米国基準)ハイライト

(単位:億円)

経営成績	当第3四半期連結累計期間			前年同期	増減額	
	上半期	第3四半期	3Q累計		比率(%)	
収益	26,290	13,178	39,468	33,738	5,730	17.0
売上総利益	4,539	2,232	6,771	6,534	237	3.6
その他の収益・費用						
販売費・一般管理費	△ 2,543	△ 1,246	△ 3,789	△ 3,984	195	
貸倒引当金繰入額	△ 49	△ 39	△ 88	△ 64	△ 24	
利息収支	△ 24	△ 15	△ 39	△ 7	△ 32	
受取配当金	389	125	514	396	118	
有価証券売却損益	119	27	146	51	95	
有価証券評価損	△ 154	△ 66	△ 220	△ 118	△ 102	
固定資産処分損益	14	36	50	9	41	
固定資産評価損	△ 21	△ 31	△ 52	△ 31	△ 21	
暖簾減損損失	△ 19	△ 4	△ 23	-	△ 23	
雑損益	65	△ 10	55	△ 30	85	
その他の収益・費用合計	△ 2,223	△ 1,223	△ 3,446	△ 3,778	332	
法人所得税及び持分法損益前利益	2,316	1,009	3,325	2,756	569	20.6
法人所得税	△ 1,091	△ 325	△ 1,416	△ 1,487	71	
持分法損益前利益	1,225	684	1,909	1,269	640	
持分法損益	1,240	523	1,763	1,715	48	
非支配持分控除前四半期純利益	2,465	1,207	3,672	2,984	688	23.1
非支配持分帰属四半期純利益	△ 192	△ 78	△ 270	△ 226	△ 44	
四半期純利益(三井物産㈱に帰属)	2,273	1,129	3,402	2,758	644	23.4
売上高(日本の会計慣行に基づく)	52,336	26,055	78,391	73,690	4,701	6.4
営業利益(日本の会計慣行に基づく)	1,947	947	2,894	2,486	408	16.4

主な増減要因
【収益】 エネルギー:石油トレーディング数量増・価格上昇 米州:United Harvestの事業持分の連結対象化 食料・リテール:穀物・パーム油取扱増・価格上昇 金属資源:鉄鉱石数量増・価格上昇、銅取扱増
【売上総利益】 金属資源:鉄鉱石数量増・価格上昇 食料・リテール:先渡契約の時価評価損益改善 エネルギー:原油価格上昇・数量増、石炭価格上昇
【販売費・一般管理費】 ENEOSグループ関連会社化ほか
【貸倒引当金】 BAF包括貸倒引当金ほか (前年同期 BAFほか小口の集積)
【利息収支】 Multigrain子会社化、受取利息減
【受取配当金】 LNGプロジェクトからの配当金増加
【有価証券売却損益】 Multigrain公正価値評価益ほか (前年同期 小口の集積)
【有価証券評価損】 Valepar優先株、Formosa Epitaxyほか (前年同期 Valepar優先株ほか)
【固定資産処分損益】 国内遊休土地売却益 (前年同期 小口の集積)
【固定資産評価損】 小口の集積 (前年同期 メキシコ湾探鉱区鉱業権)
【暖簾減損損失】 小口の集積 (前年同期 NIL)
【雑損益】 Shark Bay 補償金、為替損益、探鉱費用ほか (前年同期 為替損益、探鉱費用ほか)
【持分法損益】 増加・Valepar 鉄鉱石価格上昇 ・海外発電事業 デリバティブ時価評価損益改善 減少・TPV Technology投資減損 ・もしもホットライン投資減損 ・日本ユニシス投資減損、繰延税金資産取崩

オペレーティング・セグメント情報(※1)	＜売上総利益＞			＜四半期純利益(三井物産㈱に帰属)＞			
	当3Q累計	前年同期	増減	当3Q累計	前年同期	増減	主な増減要因
鉄鋼製品	326	333	△ 7	74	74	0	・油井管輸出好調、国内建材関連低迷
金属資源	1,584	1,376	208	1,608	1,242	366	・鉄鉱石価格上昇、出荷数量増
機械・プロジェクト	670	698	△ 28	180	163	17	・海外発電事業 デリバティブ時価評価損益改善 ・新造船取引に係る見込損失計上
化学品	498	531	△ 33	102	98	4	・Shark Bay 塩田内鉱区一部返還補償金計上 ・アソニア市況上昇によりKPA増益
エネルギー	1,672	1,528	144	1,340	944	396	・原油、石炭価格上昇、原油・ガス生産数量増 ・LNGプロジェクトからの受取配当金増
食料・リテール	747	575	172	167	40	127	・コーヒ先渡契約時価評価損益改善 ・Multigrain 大豆収穫量増による増益
コンシューマサービス・情報産業	341	360	△ 19	△ 312	8	△ 320	・TPV Technologyほか投資減損 ・日本ユニシス 繰延税金資産取崩
物流・金融(※2)	208	288	△ 80	58	36	22	・MCRM 天然ガストレーディング好調 ・JA三井リース 貸倒引当金取崩減
米州	572	583	△ 11	119	125	△ 6	・Novus 生産コスト増、円高による影響 ・Westport業績持分改善(前年同期 見込損失計上)
欧州・中東・アフリカ	136	133	3	1	1	0	・食品子会社業績持分悪化(棚卸資産評価損計上)
アジア・大洋州	87	117	△ 30	372	300	72	・豪州資源子会社業績持分増
合計	6,841	6,522	319	3,709	3,031	678	
その他及び調整・消去	△ 70	12	△ 82	△ 307	△ 273	△ 34	
連結合計	6,771	6,534	237	3,402	2,758	644	

財政状態	平成23年12月末	平成23年3月末	増減
	総資産	86,173	85,981
株主資本	24,022	23,662	360
有利子負債(現預金等控除後)	22,300	19,339	2,961
ネットDER(倍)	0.93	0.82	0.11

【総資産】
現金及び現金同等物の減少に加え、円高の影響があったが、営業資産及び拡張・新規投資により有形固定資産が増加。
【株主資本】
外貨換算調整勘定の悪化及び株価下落による未実現有価証券保有損益の減少があったが、利益剰余金の積上げにより増加。

主要指標推移	当3Q累計		前年同期	
	為替(円/米ドル:期中平均)	78.51	86.18	
為替(円/米ドル:期末レート)	77.74	81.49		
金利(円LIBOR3M平均)	0.20%	0.22%		
金利(米ドルLIBOR3M平均)	0.36%	0.37%		
当社連結油価(米ドル/bbl)	\$107/bbl	\$79/bbl		
日経平均(期末終値)	8,455.35	10,228.92		

キャッシュ・フロー	当3Q累計	前年同期
	営業活動	1,467
投資活動	△ 3,189	△ 4,025
(フリーキャッシュ・フロー)	△ 1,722	△ 328
財務活動	701	611
換算差額等	△ 411	△ 399
現金・現金同等物の増減額	△ 1,432	△ 116

平成24年3月連結業績予想

当社は第2四半期連結決算公表時に見直した年間の当期純利益(三井物産(株)に帰属)予想4,300億円を据え置くことと致しました。減益要因として鉄鉱石価格の下落及び上場関連会社株式の評価損計上などがある一方、増益要因として原油価格上昇並びに法人税率の引き下げに伴う一過性の増益要因などがあり、これらの状況を総合的に勘案した結果、4,300億円の年間業績予想を据え置いたものです。

※1: 当第3四半期連結累計期間より、中国・台湾・韓国及びCISを本店直轄地域とし、同地域に所在する現地法人及び関係会社は担当商品毎に本店営業本部の経営単位に含まれております。この変更に伴い、前年同期の数値を修正再表示しています。

※2: 当第3四半期連結累計期間より、「物流・金融市場」セグメントは「物流・金融」セグメントに名称変更しております。